

令和2年度 高体連報告書
バスケットボール専門部

専門部長 土井 研一
専門委員長 福島 啓視

1 はじめに

昨年度三月末をもって陣内恵二先生がご勇退になり、本年度より土井研一部長をお迎えし、専門部も様々な活動を行ってきました。高体連をはじめ一般社団法人バスケットボール協会や諸先生方、関係各位のご協力・ご支援により無事に各行事・大会を終了できることを衷心より感謝申し上げます。

さて本年度は新型コロナウイルス感染症の影響で予定していたすべての大会を開催することはできませんでしたが、新人大会から SSP 杯までの各大会を振り返り、今年の反省ならびに今後の課題を上げてみたいと思います。

2 一年間を振り返って

大会の結果については、男子はここ数年、佐賀東・佐賀北の二強時代がしばらく続いていたが、今シーズンは唐津工の台頭が目覚ましく、刺激と変化の多い一年となった。特記事項としては、常に県をリードしている佐賀北が、新人大会においてまさかのシード落ちをし、県全体に衝撃が走った。そこに昨シーズンより試合経験が豊富な選手が多く残り、加えて能力の高いルーキーが入った唐津工が下馬評どおりの活躍を見せ、以後の大会においても佐賀東の対極に位置することになった。以下、鳥栖工・龍谷高がその中に割って入ろうと虎視眈々とチャンスをうかがい、再興を目指す佐賀北も次大会ではベスト8シードまで振り返り、巻き返しを図ろうとする。そして総体の代替大会となる SSP 杯では、またしても見る人すべての心を大きく揺さぶる凄いドラマが待っていた。まず佐賀北は、新人大会で敗れた龍谷高にリベンジしてベスト4に復活すると、準決勝で今シーズン負けなしかった佐賀東を倒し決勝に駒を進める。自力では対等であることの証明をしたかった佐賀北の意地が上回ったゲームであった。決勝では順当に勝ち上がった唐津工と佐賀北の対戦となった。唐津工ペースで進んでいたゲームだったが、一度もリードを奪えなかった佐賀北が第4ピリオドについて追いつく。そして残り2分切ったからの攻防は今後語り継がれるような見ごたえのある内容であった。リードが変わること二度三度、残り8秒で佐賀北が再度逆転に成功する。タイムアウトを取り最後の望みにかかる唐津工は、準備していたシステムで渾身の攻撃を仕掛ける。会場が固唾を飲んで見守る中、放たれたシュートはリングに吸い込まれ、唐津工が再逆転し残り時間は2秒となる。佐賀北もタイムアウトを取って攻撃の確認し最後

のチャンスにかけたが、打ったシュートは無情にも外れた。無観客で行われた大会であったが、いろいろな場所から祝福の拍手が聞こえてきそうな雰囲気会場が包まれた。ともに健闘をたたえながら、唐津工の嬉しい初優勝で幕を閉じた。しかし、九州・全国ではなかなか勝たせてもらえない現状は続いている。佐賀市内と地方がしのぎを削り、他県を対等に戦えるチームが増えることを祈念している。

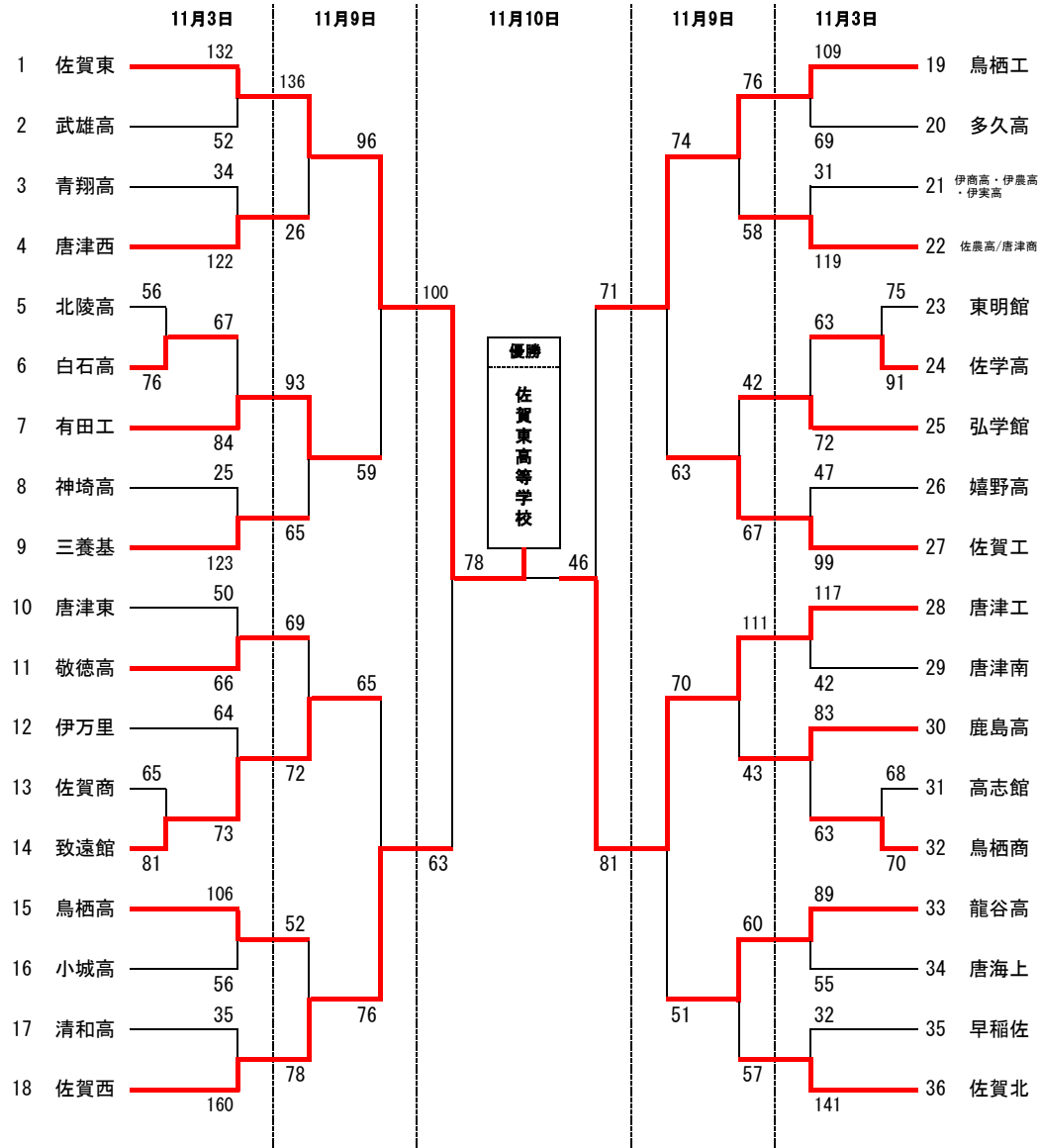
女子は、近年チームの強化と大型選手の獲得がうまくいっている佐賀北の一人勝ちの一年だった。テクニックもあり、高さでも九州・全国で十分対抗できる選手層の厚さなので、県内では隙が見られない。しかし、そんな佐賀北でも全国での一勝は難しい。インターハイでは、延長にもつれ込むナイスゲームではあったがあと一步及ばず、全国選手権大会では、機動力・コンタクトの強さを武器とする小兵チームに完敗するなど、思った通りの結果が残せないでいる。今後ますます大きく視野を広げ、鍛錬と工夫でまずは九州ベスト4、全国ベスト8を目指してほしい。また、以前まで女王の座に君臨していた清和高の復活にも期待したい。互いに切磋琢磨して佐賀県のバスケットボール界を盛り上げてほしい。

コロナ禍において、思ったような活動と予定する大会の開催ができないなど、部活動を取り巻く環境はすぐには改善できないであろう。しかし、明けない夜はない。必ずや明るい光がさすことを信じて、チーム佐賀として前進していきたいと思う。

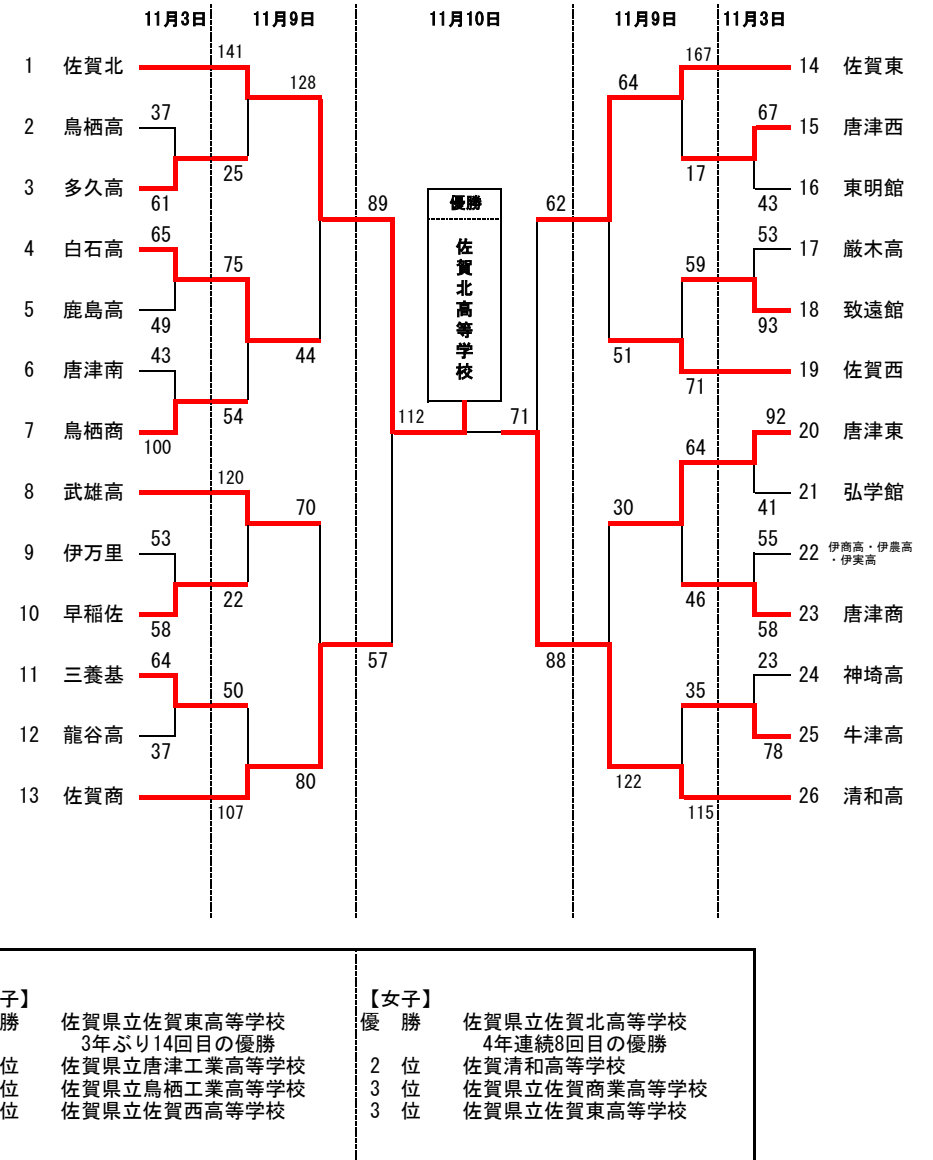
3 各大会成績

第71回佐賀県高等学校バスケットボール新人大会

《男子》



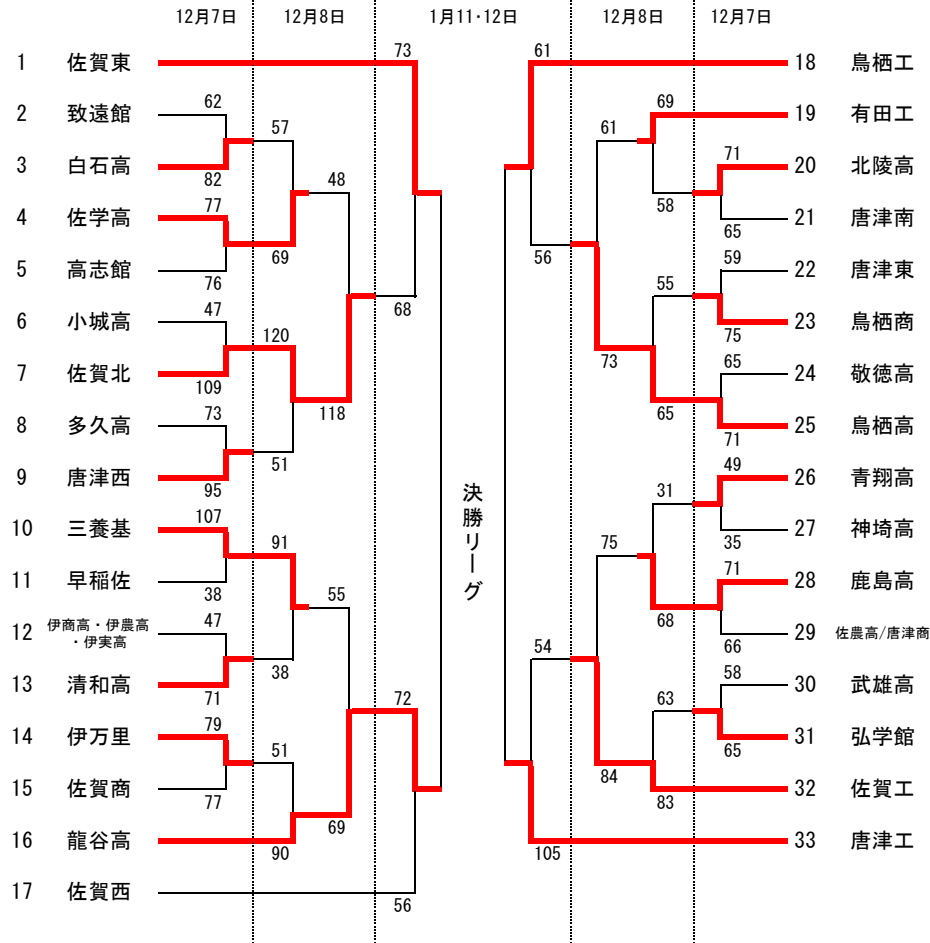
《女子》



【男子】	【女子】
優勝 佐賀県立佐賀東高等学校 3年ぶり14回目の優勝	優勝 佐賀県立佐賀北高等学校 4年連続8回目の優勝
2位 佐賀県立唐津工業高等学校	2位 佐賀清和高等学校
3位 佐賀県立鳥栖工業高等学校	3位 佐賀県立佐賀商業高等学校
3位 佐賀県立佐賀西高等学校	3位 佐賀県立佐賀東高等学校

第50回全九州高等学校バスケットボール春季選手権大会佐賀県大会

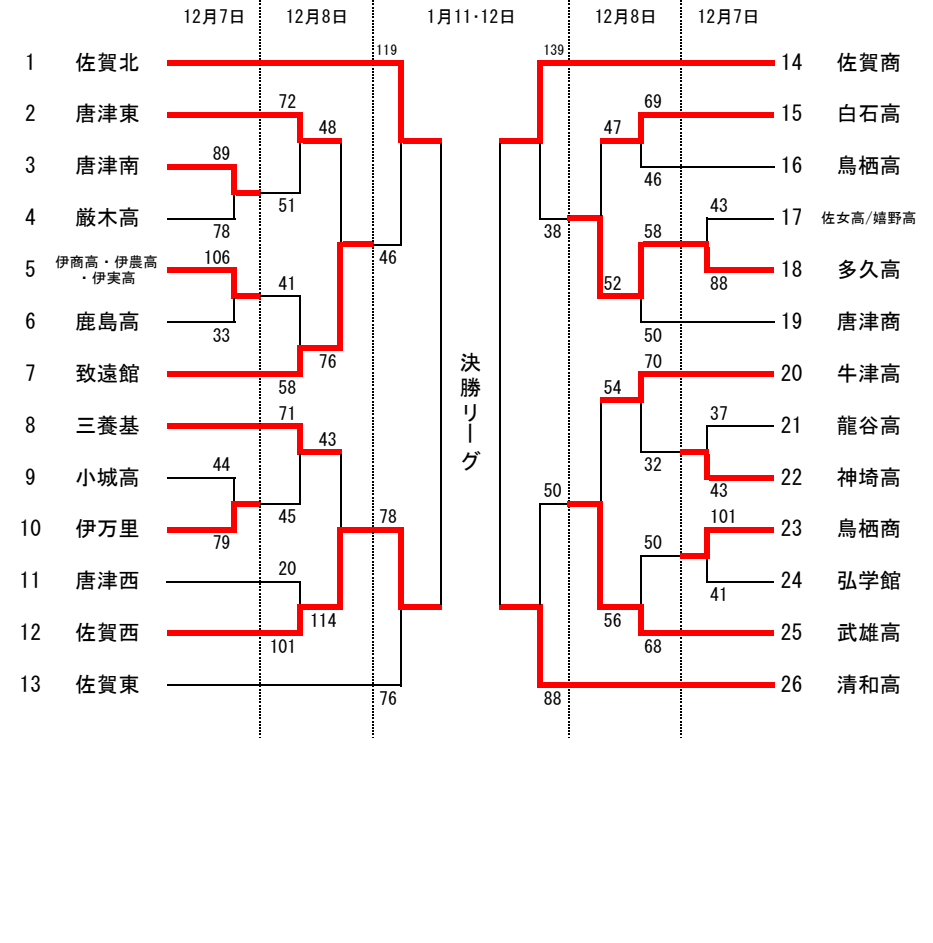
男子



男子

- 男子決勝リーグ (1月11日)
- 第1位 佐賀県立佐賀東高等学校 3勝0敗
2年連続6回目
 - 第2位 佐賀県立唐津工業高等学校 2勝1敗
 - 第3位 佐賀県立鳥栖工業高等学校 1勝2敗
 - 第4位 龍谷高等学校 0勝3敗

女子



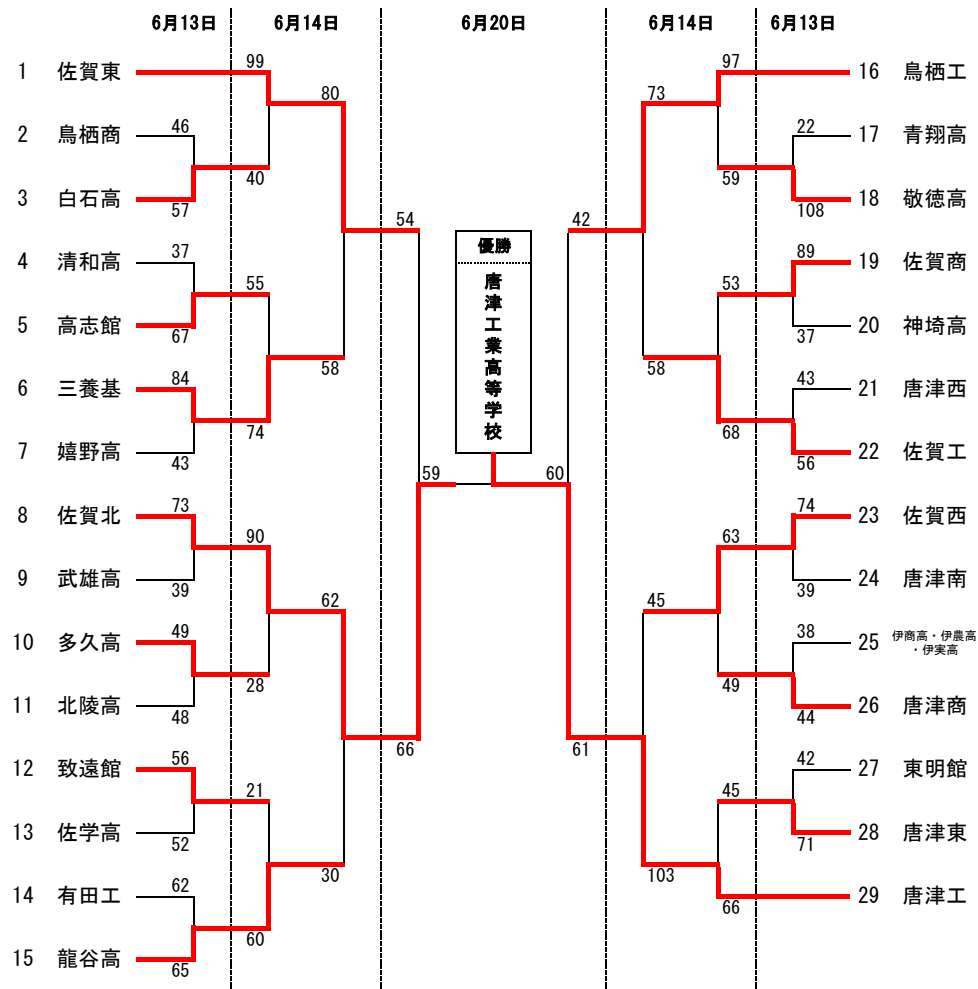
女子

- 女子決勝リーグ (1月11日)
- 第1位 佐賀県立佐賀北高等学校 3勝0敗
3年ぶり4回目
 - 第2位 佐賀清和高等学校 2勝1敗
 - 第3位 佐賀県立佐賀商業高等学 1勝2敗
 - 第4位 佐賀県立佐賀西高等学校 0勝3敗

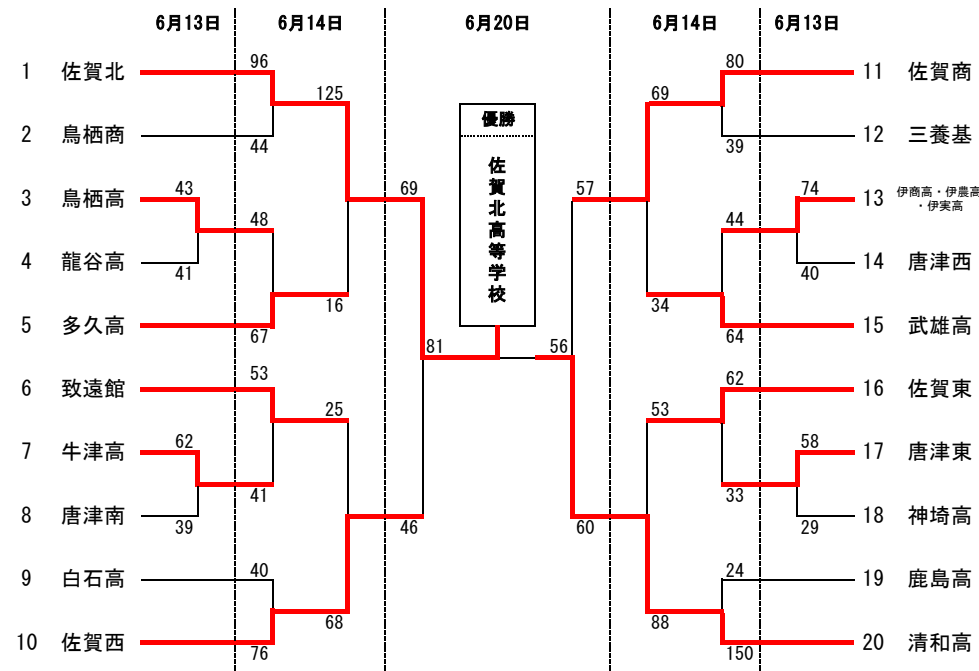
ベスト4のチームは3/13 (金) ~15日 (日) の日程で鹿児島県にて開催される九州大会に出場する。

SAGA 2020 SSP杯 佐賀県高等学校スポーツ大会 バasketボール競技

《男子》



《女子》



《最終成績》

【男子】

- 第1位 佐賀県立唐津工業高等学校
- 第2位 佐賀県立佐賀北高等学校
- 第3位 佐賀県立鳥栖工業高等学校
- 第3位 佐賀県立佐賀東高等学校

【女子】

- 第1位 佐賀県立佐賀北高等学校
- 第2位 佐賀清和高等学校
- 第3位 佐賀県立佐賀西高等学校
- 第3位 佐賀県立佐賀商業高等学校